



第 305 号
令和6年11月5日
瀬戸市立幡山中学校



育つ力!育てる力!

~心と体を支える健康プロジェクト~

瀬戸市立幡山中学校長 梶田 明敬

学校は、日々子どもたちの学びや成長をサポートするだけでなく、より良い教育の実現に向けた研究の場でもあります。その一環として、教育委員会などから指定を受け、一定期間にわたり課題に基づく調査研究を行い、指導内容の改善を図る「研究指定校」としての取り組みを行うことがあります。本校も現在、「愛知県健康推進学校」に指定されており、心身ともに健やかな子どもたちを育てるため、学校、家庭、地域が一体となって健康への関心を高めながら、心と体の教育を推進しています。今年度でこの取り組みは2年目を迎えました。

研究の柱は二つあります。一つ目は、人との関わり方を学ぶ短時間グループアプローチ「ハタトーク」を中心とした心の教育です。二つ目は、体育や部活動の前に行う「補助運動」を基盤とした体の教育です。

SNS が普及し、情報が溢れる現代社会において、家庭を一步出れば、子どもたちは学校を含めた社会で多くの情報に接し、時にストレスを感じることもあるでしょう。その中で、いかに自分らしく行動できるかが重要です。集団生活の中で、相手を尊重しつつ自分らしさを表現する術を学ぶことは、自分を大切にすることにもつながります。この研究を通して、子どもたちが豊かな心と丈夫な体を育むことは、貴重な機会となっています。

例えば、生徒会が主催する各種キャンペーン活動や保健委員会が中心となって進めている健康啓発活動により、子どもたちの意識は着実に高まってきています。さらに、「ハタトーク」で学んだ人との関わり方は、すべての授業に生かされており、子どもたちは誰とでも笑顔でやり取りができるようになりました。これに対し、来校された方々からもお褒めの言葉をたくさんいただいています。

今後もこの良い流れをさらに深め研究を進めてまいりますので、皆さまのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



愛知県学校保健研究大会で令和6年度特別優秀校を受賞

文化祭・合唱コンクール

10月24日(木) 瀬戸市文化センター

テーマ：飛翔 ～最高の瞬間を共に～

今年度も「文化祭」は瀬戸市文化センターでの舞台発表を中心に、文化部と1組の発表・合唱コンクール・芸術鑑賞を行いました。学級や部活動で練習を重ねた合唱や合奏は、どれも心に響く素晴らしい発表でした。行事を通じて深めた仲間との絆を、今後の学校生活で生かしてほしいと思います。



1組 あすなろ交流会

10月9日(水) 午前

幡山東小学校

幡山地区の小学校の特別支援学級の児童とともに活動する「あすなろ交流会」が幡山東小学校で行われました。本校1組の生徒が司会進行を務め、工作や活動を通じて小学生とかわりを深めました。久しぶりの再会に、思わず笑顔があふれていました。



1年 和楽器「箏」の授業

10月30日(水)～31日(木)

本年度も外部講師をお招きし、1年生の音楽で和楽器「箏(こと)」を奏でる授業を行いました。日本の作法と慣れない道具を前に、はじめは戸惑う生徒ばかりでしたが、講師の方が丁寧に指導してくださり、音色の響きを楽しむ生徒の姿もみられました。

